

中央大学総長に 外間 寛 氏



学校法人中央大学理事会は、11月17日(月)、総長に
外間 寛(ほかま ひろし)中央大学名誉教授を選任いたしました。

- 1 就任日 平成15年11月17日(月)
- 2 任期 平成15年11月17日～平成17年11月5日

外間氏は、沖縄県出身。専攻は行政法。著書に「現代行政法」(共著)、「準司法的行政機関の研究」(共著)等がある。昨年から大学基準協会専務理事を務めている。

(略歴)

昭和29年3月	中央大学法学部法律学科卒業
〃 35年3月	東京大学大学院社会科学研究所公法専門課程博士課程退学
〃 43年4月	中央大学法学部教授(平成15年3月まで)
〃 59年11月	日本比較法研究所長(昭和62年10月まで) 学校法人中央大学職務上評議員(平成5年5月まで)
〃 62年11月	中央大学法学部長(平成3年10月まで)
平成2年5月	学校法人中央大学理事(平成5年5月まで)
〃 5年5月	学校法人中央大学選任評議員(平成9年5月まで)
〃 5年11月	中央大学学長(平成11年11月まで) 学校法人中央大学理事(平成11年11月まで)
〃 9年5月	学校法人中央大学職務上評議員(平成11年11月まで)
〃 9年7月	日本学術会議会員(現在に至る)
〃 10年6月	エクス・マルセイユ第Ⅲ大学(フランス)名誉博士
〃 12年3月	ベオグラード大学(ユーゴスラビア)名誉博士
〃 14年4月	財団法人大学基準協会専務理事(現在に至る)
〃 15年3月	中央大学定年退職
〃 15年4月	中央大学名誉教授(現在に至る)
〃 15年5月	学校法人中央大学選任評議員(現在に至る)

《 参 考 》 中央大学総長

中央大学は、寄附行為の定めにより、大学には学長を置き、経営の最高責任者として、理事長を定め、学校法人中央大学が設置する学校(中央大学と3つの付属高等学校)その他学術研究機関(研究所等)を総括統理する者として「総長」を置いている。

このたびの総長の選任は、平成12年2月に、高木友之助総長の逝去に伴い、阿部三郎理事長が総長の職務を代行していたことによるものである。